

3-9 選択しているセルやセル範囲に名前を付けるには？

① 次のようにプロシーダを入力します。

※ VBEを起動し、《挿入》→《標準モジュール》をクリックします。

■「換算表に名前を設定」プロシーダ

1. Sub 換算表に名前を設定()
2. Range("E5:F10").Name = "換算表"
3. End Sub

■プロシーダの意味

1. 「換算表に名前を設定」プロシーダ開始
2. セル範囲【E5:F10】に「換算表」と名前を設定
3. プロシーダ終了

※ コンパイルを実行し、上書き保存しておきましょう。

※ プロシーダの動作を確認します。

3-10 フィルターでデータを抽出するには？

① 次のようにプロシーダを入力します。

※ VBEを起動し、《挿入》→《標準モジュール》をクリックします。

■「学年フィルター」プロシーダ

1. Sub 学年フィルター()
2. Range("A3:G23").AutoFilter Field:=4, Criteria1:="3"
3. End Sub

■「学年フィルター」プロシーダの意味

1. 「学年フィルター」プロシーダ開始
2. セル範囲【A3:G23】のうち4列目が「3」のデータを抽出
3. プロシーダ終了

■「学年フィルターの解除」プロシーダ

1. Sub 学年フィルターの解除()
2. Range("A3:G23").AutoFilter
3. End Sub

■「学年フィルターの解除」プロシーダの意味

1. 「学年フィルターの解除」プロシーダ開始
2. セル範囲【A3:G23】のフィルター解除
3. プロシーダ終了

※ コンパイルを実行し、上書き保存しておきましょう。

※ プロシーダの動作を確認します。